

令和4年度 文化講演会

共催 北海道立文学館

吉村昭と北海道

北海道には多種多様のドラマが包蔵されていて、
私は、小説の素材を求めて旅をする。

(「船旅と蜜蜂」『旅行鞆のなか』毎日新聞社)

講師：平原一良氏

(公益財団法人 北海道文学館理事長)



2010年11月27日～2011年2月6日、札幌の北海道立文学館で、特別展「吉村昭と北海道 歴史を旅する作家のまなざし」が開催されました。

登別市立図書館では、この特別展の展示パネルをお借りして、翌2012年11月13日～29日に、ロビー展示「吉村昭と北海道」を開催しました。(写真はそのときの模様)

今回、再びこのテーマで、北海道立文学館との共催による講演会を行ないます。
併せて、北海道立文学館と「吉村昭記念文学館」(東京都荒川区)から提供していただいた資料を1階ロビーで展示します。【ロビー展示：10月21日(金)～11月12日(土)】

令和4年 11月3日 (祝・木)

時間：午後1時30分～午後3時

会場：登別市立図書館 3階会議室

入場無料

定員：30名 申込不要。直接会場へお越しください。

主催：登別市立図書館

お問い合わせ (0143)85-4324